

学校関係者の皆さまへ

私たちが演じる『常磐津(ときわづ)』は、200年以上前から継承されてきた日本の伝統芸能です。普段は歌舞伎座をはじめ日本各地の劇場で公演を行っていますが、若い方々にも伝統芸能に親しんでもらいたいと考え学校公演を行っております。

三味線や語り(歌)で物語を伝える『常磐津』を演奏するだけでなく、児童・生徒の皆さんに普段はなかなか接することのない和楽器に触れてもらったり、体感型の楽しい公演にも対応できます。

世界に目を向けるために、日本を見つめ直す。伝統芸能と出会い江戸時代から続く文化に触れることで、グローバル化、デジタル社会が加速する時代を生き抜くためのヒントにもなるのではないのでしょうか。

常磐津とは？

三味線方と、太夫と呼ばれる語り手(浄瑠璃方)からなる邦楽で、演奏、語り、台詞により、さまざまな物語を表現。

演者プロフィール



ときわづ わえいだゆう
常磐津和英太夫

昭和39年、東京都生まれ。平成28年より歌舞伎タテ語り。演奏業と並行し歌舞伎研究家、伝統芸能作家、伝統芸能普及プロデューサーにも従事。



ときわづ ちずたゆう
常磐津千寿太夫

昭和56年、東京都生まれ。歌舞伎興行や日本舞踊、舞台やテレビ、ラジオなど多数出演。祖父は昭和の大名人常磐津千東勢太夫(ちとせだゆう)。



ときわづ さちたゆう
常磐津佐知太夫

平成3年、東京都生まれ。24歳で常磐津一佐太夫(かずさだゆう)に入門。「重藤暁」(しげふじぎょう)の名前で、TBSラジオにて毎週出演中。



ときわづ きくよしろう
常磐津菊与志郎

昭和46年、埼玉県生まれ。常磐津菊志郎に師事。歌舞伎公演や日本舞踊公演を中心に活躍中。テレビ、ラジオ等にも出演。平成25年度、清栄会奨励賞を受賞。



きしぎわ まさし
岸澤満佐志

昭和63年、神奈川県生まれ。岸澤満佐子に師事。東京を中心に歌舞伎公演、日本舞踊公演、演奏公演に出演。地元横浜にて稽古場を開設中。

感染予防への取り組み

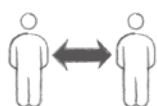
私たちは、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校で公演を行う際には、文部科学省、文化庁が提唱する新型コロナウイルス感染症対策を参考に以下の取り組みを行なっています。



飛沫拡散防止のため邦楽専用マスクの着用を原則とします。



常時換気を原則とし、窓や出入り口などを対角方向に開け、十分な換気を心がけます。



児童・生徒さんと演者との間隔は、マスクを着用している場合であっても、できるだけ2m（最低でも1m）空けるようにします。



学年ごとの公演など、一度の公演での児童・生徒さん人数を抑え、密にならないように配慮します(事前に先生方と相談させていただき、公演時間なども柔軟に対応していきます)。



児童・生徒さんに楽器などを体験していただく場合には、楽器の殺菌消毒を徹底します。

このほかにも、お伺いする学校の施策や要望、緊急事態による急遽の公演中止にも対応いたします。

演者全員が歌舞伎座に出演。歌舞伎座が指導する新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、日々感染予防に努めています。

次代に邦楽をつなぐプロジェクト

お問い合わせ shige@sachitayu.com

〒520-0043 滋賀県大津市中央一丁目9番6号 常磐津佐知太夫・事務所

料金については、お問い合わせください。
さらに詳しくサイトでご紹介！
同封資料PDFも活用ください。

<https://jidainitunagu.jp>

